

質問	「塩対応」という言葉について、広辞苑に載っていないが、いつごろ誰が言い出したのか。
回答	<p>『現代用語の基礎知識 2018』のP.1040 に項目あり。(さかのぼって調べると2015年版から掲載あり。2014年版には掲載なし) 「冷たい対応、素っ気ない対応。人への対応が冷たいことを指す。」とある。</p> <p>ウェブ版の「実用日本語表現辞典」によると、下記のとおり。</p> <p>そっけない、愛想のない、冷淡な接し方を指す言い方。いわゆる「しょっぱい」対応という意味の語。 「しょっぱい」は主に味の塩辛さを表現する語であるが、この他に、表情などに不快さが表れている様子を指すことがある。「(相手)を舐めている」という表現が連想されている場合もある。 「塩対応」は、アイドルの握手会などにおける素っ気ない(ファンとしては残念な)対応を指す表現としてしばしば用いられる。単に「塩」と呼ばれている場合もある。この「塩対応」に対して、ファンを大事に扱う真心が感じられる対応は「神対応」などと呼ばれる。</p>
回答のプロセス	
資料	『現代用語の基礎知識 2018』(R031ケン)
備考	2013年11月付けヤフー知恵袋で「塩対応ってどういう意味ですか」という質問が出ている。遅くともそのころには使う人があったと分かる。言い出した人は不明。